

市営土地改良事業（ため池等整備事業・久谷倉谷地区）計画概要書

第1章 目的

本地区の重要な用水源として利用されているため池の老朽化により、堤体の浸食、漏水が著しくなっている。万が一、決壊した場合には下流域の人家、事業所、農地、農業用施設、農作物への甚大な被害が予想されることから、ため池を整備し、農業生産の維持、農業経営の安定を図るとともに、地域住民の暮らしの安全を確保することを目的とする。

第2章 地域の所在及び現況

第1節 地域の所在

愛媛県松山市久谷町

第2節 地籍

(単位 : ha)

現況地目 市町村名	農用地			原野	山林	その他	計
	田	畠	樹園地				
松山市	1.9	0.8					2.7

第3節 現況

(1) 自然環境

本地区は、松山市の南部に位置し、久谷川が地区を北上し、東部を流れる御坂川へ流入しており、河川沿いに砂礫台地が形成されている。河川の谷が深いことから河川からの取水が限られており、ため池からの取水に頼っている。

(2) 社会環境

本地区周辺には県道三坂松山線が御坂川沿いに並走しており、避難路として位置付けられている。また、四国八十八箇所霊場に含まれる淨瑠璃寺や八坂寺といった寺院を活用した観光業の活性化に取り組んでいる。

(3) 生産環境

高齢化の進行や担い手不足、鳥獣被害の拡大などにより、条件の悪い未整備な農地の遊休化が問題となっているが、小規模ながらも水稻のほか、タマネギ等野菜栽培に取り組むといった経営の複合化が見られる。

第3章 基本計画

第1節 計画の要旨

倉谷池は、後法尻から漏水が見受けられるほか、現況施の断面不足、緊急放流施設の未整備から堤体決壊の危険性が高く、豪雨等によって人命や家屋、農業用施設等に被害を及ぼす災害の発生する可能性が高くなっている。

このため、本計画は受益者に対して安定した農業用水を供給することはもちろん、災害時の堤防決壊による農地・農業用施設・住宅等の被害を未然に防止するため、総合的な改修工事を実施するものである。

事業別面積

(単位 : ha)

現況地目 事業目的	農用地			原野	山林	その他	計
	田	畠	樹園地				
農地防災	1.9	0.8					2.7

第2節 環境と調和への配慮

(発見された希少種等)

ミズスマシ、ヒメミズスマシ、ガムシ、シュレーゲルアオガエル

(環境配慮対策)

- ・上流側の浅瀬と樹木を残し、周辺の樹林を可能な限り伐採しない。
- ・水草が生育できるような浅瀬環境を創出する。
- ・産卵期前にため池を落水しておく。

第4章 工事及び管理の要領

第1節 主要工事の内容

農業用ため池改修 N=1

堤体工 H=7.2m、L=46.7m

取水施設工 1式

洪水吐工 1式

第2節 管理の要領

(1) 管理者 地元（松山市坂本地区土地改良区）が管理する。

(2) 管理すべき施設の種類 農業用ため池 1箇所

第5章 換地計画の要領

該当なし

第6章 費用の概算

(単位：千円)

科 目	金 額
工 事 費	1 1 0, 9 0 0
測 量 及 び 試 験 費	2 6, 0 0 0
用 地 費 及 び 補 償 費	3, 1 0 0
事 業 費 計	1 4 0, 0 0 0
工 事 雜 費	
事 業 主 体 事 務 費	1, 4 0 0 0
合 計	1 4 1, 4 0 0

第7章 効 用

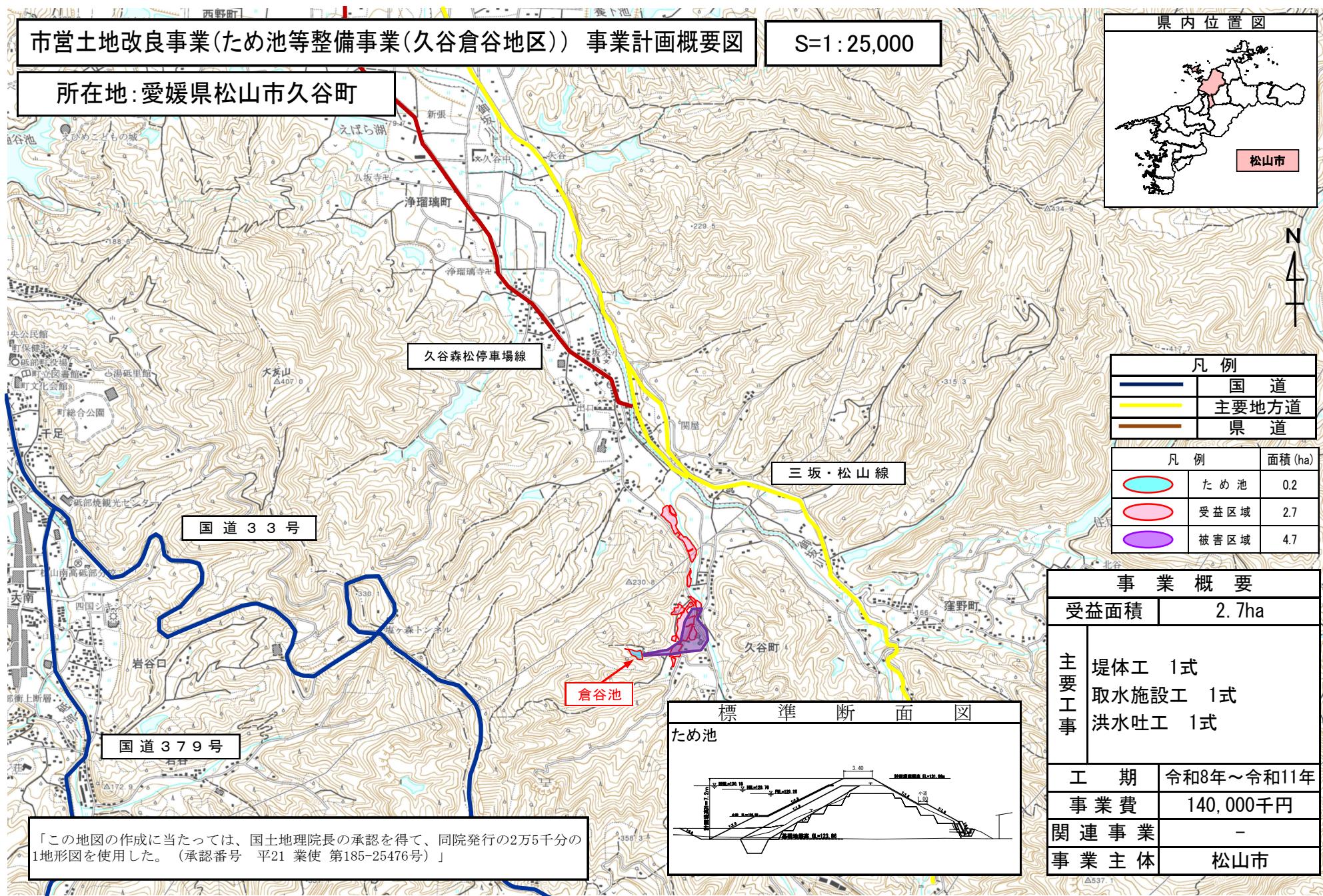
ため池の決壊による災害を未然に防止するとともに、維持管理労力の節減が可能である。

第8章 他事業との関連

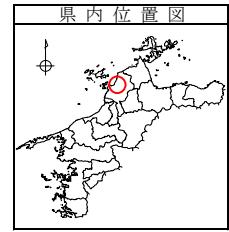
なし

第9章 計画概要図

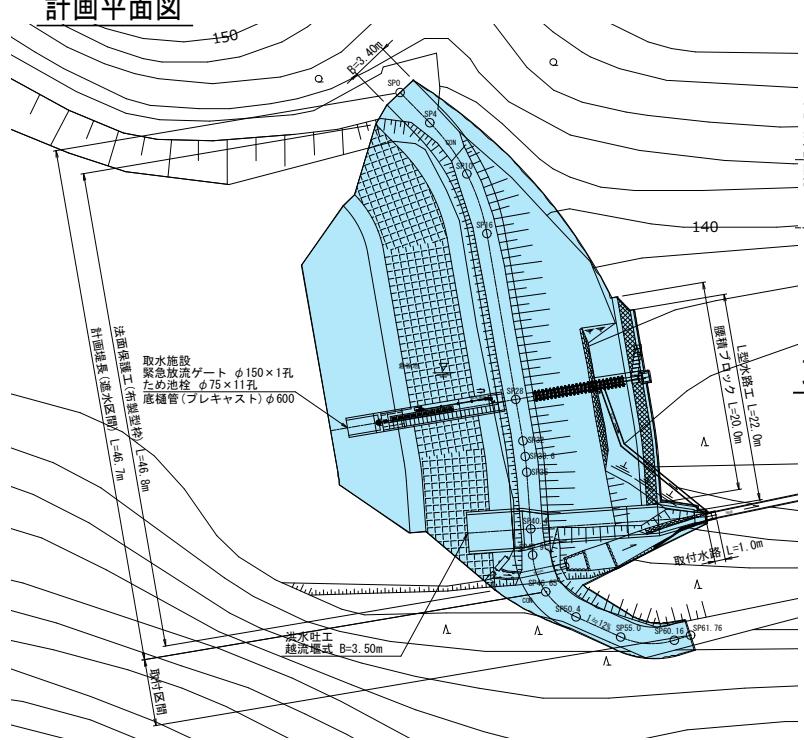
別紙のとおり



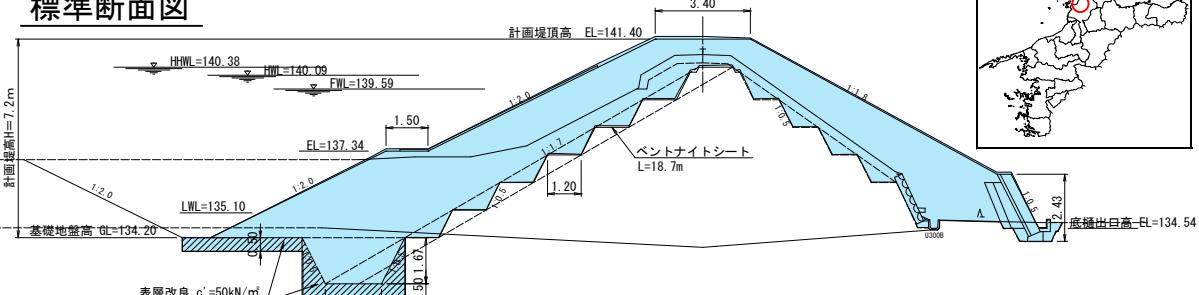
市営土地改良事業(ため池等整備事業(久谷倉谷地区))



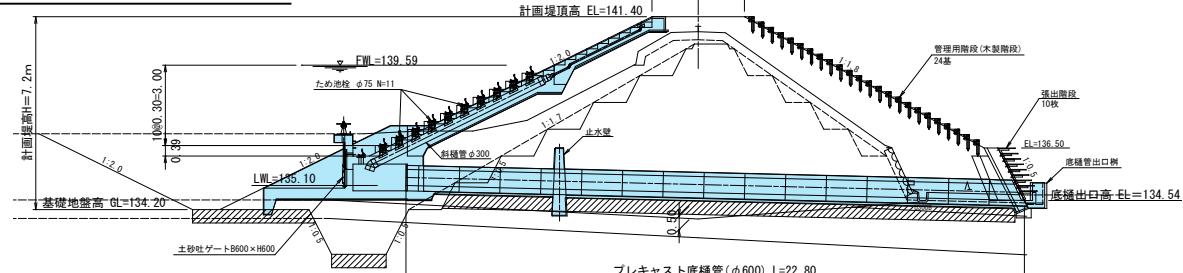
計画平面図



標準断面図



取水施設標準断面図

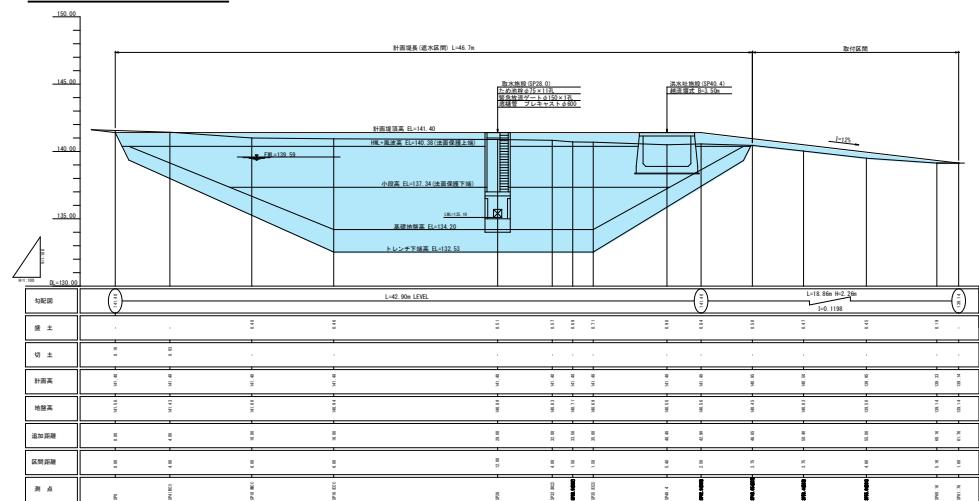


斜樋管標準断面図

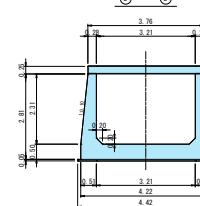
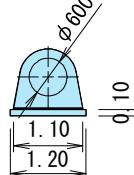
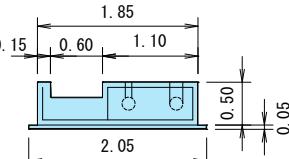
底樋管標準断面図

洪水吐工

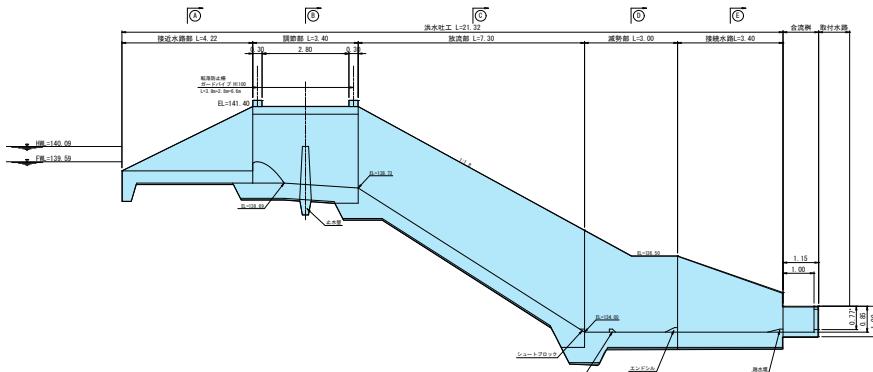
計画縦断面図



洪水吐工標準断面図



洪水吐工標準断面図



事業費の細目及び資金計画を記載した書面

1. 事業費の細目

(単位:千円)

区分	全 体	年 度 割				摘要
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
本工事費	110,900		33,600	43,100	34,200	
測量試験費	26,000	26,000				
用地費及び補償費	3,100	200	1,900	1,000		
工事雑費						
事務費	1,400	262	355	441	342	
合 計	141,400	26,462	35,855	44,541	34,542	

2. 資金計画

(単位:千円)

区分	金額	年 度 割				摘要
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
国庫補助金	77,000	14,410	19,525	24,255	18,810	
県費補助金	21,000	3,930	5,325	6,615	5,130	
市 費	43,400	8,122	11,005	13,671	10,602	
地元負担金						
合 計	141,400	26,462	35,855	44,541	34,542	